

# 弦管打楽器コース

- 作曲コース
- ディレクティブコース
- 指揮コース
- カントリフューズコース
- ピアノ演奏家コース
- ピアノ指導者コース
- ピアノ音楽コース
- オルガンコース
- 電子オルガンコース
- 弦管打楽器コース
- ジャズコース
- ポピュラー音楽コース
- 声楽コース
- アートマネジメントコース
- 舞台スタッフコース
- 音楽療法コース
- ミュージカルコース
- バレエコース

試験科目	内容	注記	A O	給 費 生	公 募 推 薦	一 般 前 期	一 般 後 期
1	<b>主科実技課題</b> 楽器別実技課題については●頁以降を参照	受験曲の演奏には伴奏はつけない。 課題により途中で演奏を止める場合がある。	◎	◎	◎	◎	◎
2	<b>楽典</b> 筆記試験(60分)		◎	◎	◎	◎	◎
3	<b>ソルフェージュ課題</b> 以下の(a)~(c)のいずれか1つを選択する (a) 旋律聴音2題 (b) F.Wüllner: Chorübungen der Münchener Musikschule (コールユーブンゲン第1巻) No.33~59(原書番号)の中から1曲を当日指定 (c) 新曲視唱	※聴音および新曲視唱の実施方法と例題は●ページを参照。唱法は固定ド、移動ドいずれでもよい。	◎	◎	◎	◎	◎
4	<b>副科ピアノ</b> 自由曲1曲	※繰り返しなし。暗譜でなくてもよい。 実技課題をギターで受験する場合は副科ピアノを受験しなくてよい。	◎	◎	◎	◎	◎
5	<b>A O面接</b>		◎				
6	<b>給費生作文</b> 指定する作曲家のうち一人を選び、その伝記を読んで、試験当日に課題作文を書く。伝記は単行本に限り、辞書・辞典類の項目は認めない。当日参照不可。/60分 詳細は●ページに記載。			◎			
7	<b>給費生面接</b>			◎			
8	<b>一般科目</b> A. 本学で行う以下の一般科目(a)~(c)の中から1科目を選択して受験(45分) (a) 英語(I・II) (b) 国語(国語総合、国語表現I、ただし古文・漢文を除く) (c) 数学I					◎	
	B. 大学入試センター試験の成績を利用する 以下の(a)~(f)の中から2教科2科目を選択 (a) 国語 (b) 地理歴史 (c) 公民 (d) 数学 (e) 理科 (f) 外国語	※「国語」「地歴」「公民」「数学」「理科」「外国語」について3教科・3科目以上受験した場合は、高得点の科目を合否判定に使用。判定の際、各科目毎100点満点に換算。合否判定に使用できる科目の詳細については38ページを参照。					◎

主科実技課題詳細（楽器別）

ヴァイオリン

※ヴィオラを第2志望とすることができる

(1) 音階

以下の(a)または(b)の楽譜を使用し、任意の長調または短調の音階3オクターヴと分散和音

- (a) 小野アンナ著『ヴァイオリン音階教本』
- (b) Carl Flesch : Das Skalensystem für Violine

※スラー、リズムは自由。暗譜。

(2) 課題曲

以下の中から任意の1曲を選び、その第1楽章または終楽章を演奏する

- (a) J.S.Bach : Concerto No.1 in A minor BWV1041
- (b) J.S.Bach : Concerto No.2 in E major BWV1042
- (c) W.A.Mozart : Concerto No.3 in G major K216
- (d) W.A.Mozart : Concerto No.4 in D major K218
- (e) W.A.Mozart : Concerto No.5 in A major K219
- (f) M.Bruch : Concerto No.1 in G minor Op.26
- (g) H.Wieniawski : Concerto No.2 in D minor Op.22
- (h) E.Lalo : Symphonie espagnole Op.21
- (i) F.Mendelssohn : Concerto in E minor Op.64

※同程度か同程度以上の曲でも可。一般入試後期以外は暗譜。

ヴィオラ

※ヴァイオリンでも受験可。その場合、ヴァイオリンと同じ課題曲とする

(1) 音階

長短全調から任意の音階3オクターヴ（暗譜）

(2) 課題曲

任意の独奏曲または練習曲（一般入試後期以外は暗譜）

チェロ

(1) 音階

長短全調から任意の音階3オクターヴ（暗譜）

(2) 課題曲

任意の独奏曲または練習曲（一般入試後期以外は暗譜）

コントラバス

課題曲

任意の独奏曲または練習曲（一般入試後期以外は暗譜）

ハープ

(1) 音階

E.Larivière : Exercices et études Op.9から第13番および第14番の2曲

(2) 課題曲

以下の(a)および(b)を両方とも演奏する（暗譜でなくてもよい。本学の楽器を使用すること）

- (a) R.N.C.Bochsa : Quarante études faciles Op.318から第1番または第2番のどちらかを当日指定
- (b) 任意の自由曲1曲

ギター

課題曲

任意の独奏曲または練習曲（一般入試後期以外は暗譜）  
※ギターはクラシックギターとする

フルート

(1) 音階

長短全調の中から試験場において指定。2オクターヴ（暗譜、短音階は和声的短音階）

(2) 課題曲

以下の①および②を両方とも演奏する（暗譜でなくてもよい）

① 次の(a)または(b)のいずれかの練習曲集から任意の1曲

- (a) C.J.Andersen : 24 Studies for Flute Op.21
- (b) E.Köhler : 12 Medium Difficult Exercises for Flute

② 任意の協奏曲の急速楽章（繰り返しおよびカデンツなし）

オーボエ

(1) 音階

長短全調の中から試験場において指定（暗譜）

(2) 課題曲

J.Haydn : Concerto in C major Hob.VIIg : C1から第1楽章（暗譜でなくてもよい）

クラリネット

(1) 音階

長短全調の中から試験場において指定（暗譜）

(2) 課題曲

以下の(a)および(b)を両方演奏する（暗譜でなくてもよい）

- (a) C.M.v.Weber : Concertino for Clarinet Op.26（全曲）
- (b) C.Rose : 32 Etudes for Clarinetから任意の偶数番号の曲を1曲（全音もしくはLeduc版）

ファゴット

(1) 音階

長短全調の中から試験場において指定。2オクターヴ（暗譜、短音階は旋律的短音階）

(2) 課題曲

以下の(a)または(b)のいずれかを選択（暗譜でなくてもよい）

- (a) J.Weissenborn : Bassoon Studies Op.8 Vol. II（Peters版）から任意の曲
- (b) 任意の協奏曲またはソナタから一つの楽章（繰り返し、およびカデンツはなし）

サクソフォーン

(1) 音階

以下の(a)および(b)の両方

- (a) 長短全調の中から試験場において指定された音階を、全音域を使いスラーで演奏（暗譜）
- (b) 当日指定された音からの半音音階を、16分音符で全音域を使いスラーで演奏（♩=120以上、暗譜）

(2) 課題曲

以下の(a)~(e)のいずれか1つを選択

- (a) M.Mule : 48 Etudes d'après Ferlingから任意の奇数番号と偶数番号の曲を各々1曲ずつ（計2曲を奇数番号を先に演奏する。一般入試後期以外は暗譜）
- (b) A.Glazunov : Concerto in E flat major Op.109（Leduc版）初めから練習番号16まで
- (c) P.Creston : Sonata Op.19（Shawnee Press版）第1楽章
- (d) J.Ibert : Concertino da camera（Leduc版）第1楽章
- (e) P.M.Dubois : Concerto（Leduc版）第1楽章の最初のページと練習番号3から12まで

※(b)(c)(d)(e)については暗譜でなくてもよい

作曲コース

デジタルミュージックコース

指揮コース

サカドカブチコース

ピアノ演奏家コース

ピアノ指導者コース

ピアノ音楽コース

オルガンコース

電子オルガンコース

弦管打楽器コース

ジャズコース

ポピュラー音楽コース

声楽コース

アートマネジメントコース

舞台スタッフコース

音楽療法コース

ミュージカルコース

バレエコース

音階（金管楽器共通課題）

(a)  $\text{♩} = 66 \sim 76$

(b)  $\text{♩} = 66 \sim 76$

(a)  $\text{♩} = 66 \sim 76$

(b)  $\text{♩} = 66 \sim 76$

譜例に従い、(a)長音階および(b)和声的短音階を演奏すること。  
(長短全調の中から試験場において指定。音域についても当日指定とする。暗譜)

ホルン

(1) 音階（金管楽器共通課題参照）

(2) 以下のパターンを演奏する（リップスラーで演奏、暗譜）

in F  $\text{♩} = 80 \sim 100$

F管O又はB $\flat$ 管13  
\*上記のパターンを半音ずつ上げながら下記の音まで演奏する。

B $\flat$ 管

(3) 課題曲  
W.A.Mozart: Concerto for Horn No.3 in E flat major K447から第1楽章（暗譜でなくてもよい）

トランペット

(1) 音階（金管楽器共通課題参照）

(2) 以下のパターンを演奏する（スラーで演奏、暗譜）

in B $\flat$   $\text{♩} = 88 \sim 108$

0

2

1

↓以下、半音ずつ下降する（ $\frac{1}{3}$ まで）

$\frac{1}{3}$

(3) 課題曲  
J.B.Arban: Complete Conservatory Method for Trumpetから、  
"Fantasy and Variations on *The Carnival of Venice*" のうち、  
Introduction, ThemeおよびVar. III（暗譜でなくてもよい）

トロンボーン

※テナー・トロンボーンまたはバス・トロンボーンでも受験可。バス・トロンボーンで受験の場合は出願書類に「バス・トロンボーン」と明記すること

- (1) 音階（金管楽器共通課題参照）
- (2) 以下のパターンを演奏する（スラーで演奏、暗譜）

上記を 1ポジション ～ 7ポジション で演奏する。

- (3) 課題曲
- A. テナートロンボーンの場合  
以下の(a)～(c)のいずれか1曲を選択（暗譜でなくてもよい）  
(a) F.David: Concertino for Trombone (Zimmermann版) から第1楽章  
(b) A.Guilment: Concert Piece (International版) 最初からカデンツァまでと最後から40小節前の "Allegro moderato" から最後まで  
(c) B.Marcello: Sonata in A minor (International版) から第1楽章と第4楽章
- B. バストロンボーンの場合  
以下の(a)～(c)のいずれか1曲を選択（暗譜でなくてもよい）  
(a) T.Albinoni: Sonata in D majorから第1楽章および4楽章  
(b) A.Lebedev: Concerto in One Movement (Musicus版)  
(c) E.Sachse: Concertino (Zimmermann版) 最初から Andanteの手前まで

ユーフォニアム

- (1) 音階（金管楽器共通課題参照）
- (2) 以下のパターンで演奏する（スラーで演奏、暗譜）

$\text{♩} = 88 \sim 108$

0

2

1

↓以下、半音ずつ下降する  
1  
2  
または  $\frac{1}{3}$

- (3) 課題曲  
以下の(a)または(b)のいずれかを選択（暗譜でなくてもよい）  
(a) 下記のうち、①②のどちらか1曲と③④のどちらか1曲を選択し、計2曲演奏する  
C.Kopprasch: 60 Selected Studies for Trombone, Book 1 (Carl Fischer版) から  
①No.3 ②No.11  
J.Rochut: Melodious Etudes for Trombone, Book 1 (Carl Fischer版) から  
③No.3 ④No.4  
(b) J.B.Arban: Complete Method for Trombone & Euphonium から Characteristic Studies No.1

## チューバ

### (1) 音階 (金管楽器共通課題参照)

### (2) 以下のパターンを演奏する (スラーで演奏、暗譜)

**C管使用時**  $\text{♩} = 88-108$

↓以下、半音ずつ下降する

1 または 2  
3

**B管使用時**  $\text{♩} = 88-108$

↓以下、半音ずつ下降する

1 または 2  
3

### (3) 課題曲

以下の(a)または(b)のいずれかを選択 (暗譜でなくてもよい)

(a) 下記のうち、①②のどちらか1曲と③④のどちらか1曲を選択し、計2曲演奏する

C.Kopprasch : 60 Selected Studies for Tuba (出版社指定なし) から

①No.11 "Allegro" ②No.12 "Allegro Moderato"

M.Bordogni : 43 Bel Canto Studies (Robert King版) から

③No.8 "Moderato" ④No.10 "Allegro Moderato"

(b) A.Lebedjew : Concerto for Tuba and Piano (出版社指定なし) 最初から "Andante cantabile" の8小節目まで

## 打楽器

以下のAまたはBのいずれかの楽器で受験すること

### A. 小太鼓で受験

以下の(1)および(2)を両方とも演奏する

(1) 音階 (マリimbaで演奏)

調号 #・b 2つまでの長・短調から試験場において指定。下記のパターンで2オクターヴ (暗譜)

↓以下、半音ずつ下降する

1 または 2  
3

(2) 課題曲 次の(a)(b)(c)を演奏する (暗譜でなくてもよい)

(a) M.Goldenberg : Modern School for Snare Drum より47ページ

(b) A.J.Cirone : Portraits in Rhythm No.4, No.13, No.18から1曲を試験場において指定

(c) 小太鼓による基礎打ち (1つ、2つ、5つ、7つ、ロール  $p < f > p$ ) の中から試験場において指定

### B. マリimbaで受験

次の(1)および(2)を両方とも演奏する

(1) 音階 (マリimbaで演奏)

長短全調から試験場において指定。下記のパターンで2オクターヴ (暗譜)

↓以下、半音ずつ下降する

1 または 2  
3

(2) 課題曲 次の(a)(b)(c)を演奏する (暗譜でなくてもよい)

(a) M.Goldenberg : Modern School for Xylophone, Marimba, Vibraphoneから、I、V、VI、VII、VIIIのうち1曲を試験場において指定

(b) 任意の独奏曲または練習曲

(c) 小太鼓による基礎打ち (1つ打ち、2つ打ち)